

行政評価に関するアンケート結果の公表

行政サービスの向上を目指した住民意識調査

みよし市では「行政評価」を行っております

みよし市では、市民の皆さんの期待に応え、まちづくりを着実に推進しようとして「行政評価」に取り組んでいます。

行政評価とは「行政の仕事客観的に評価すること」です。行政サービスに対する皆さんのニーズや満足度などを把握し、評価した結果を今後の施策や事業の展開に生かすことで、より効率的で質の高い行政サービスの提供を目指しています。

今回、下記のとおりアンケート調査を行い、皆さんよりお寄せいただいたアンケート結果を行政に反映させ、施策や事業を推進していくことを考えています。

設問項目別の回答結果は、次のとおりです(抜粋)。なお、その他の設問項目など詳しい集計内容は、情報プラザ(市役所西館1階ロビー)、ま

たはみよし市ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ＝財政課

☎(32)80002 ㊟(32)21615

【ホームページ】

http://www.city.aichi-miyoshi.

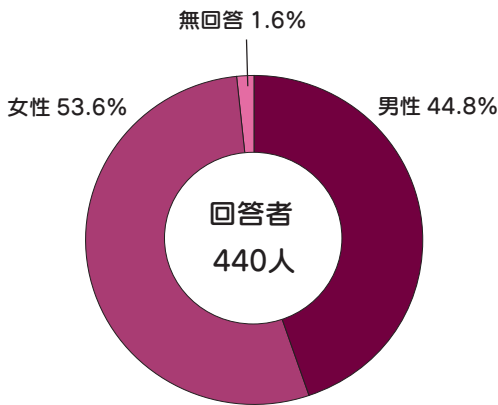
lg.jp/soshiki/suishinbu/zaisei/

【アンケート調査の概要】

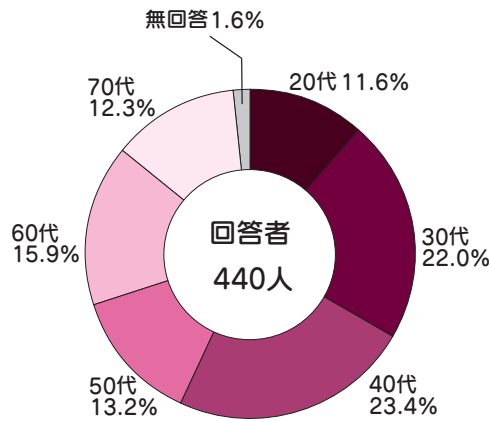
調査期間	平成22年11月10日～12月15日
調査方法	郵送による配付・回収
調査対象	住民基本台帳に登録の市民から無作為に抽出した20歳以上の市民1,000人
回収件数	440件
回収率	44.0%

回答者の内訳

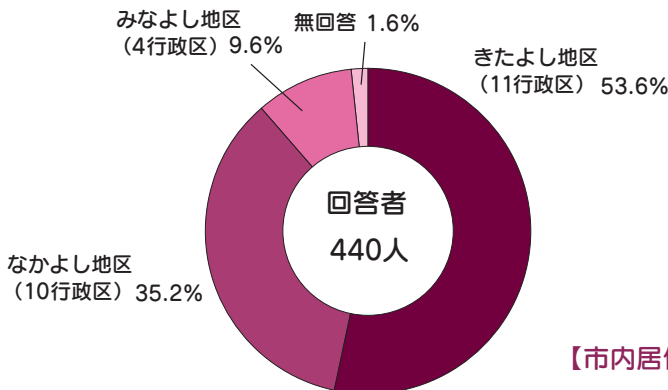
【性別】



【年齢】



【市内居住地区】

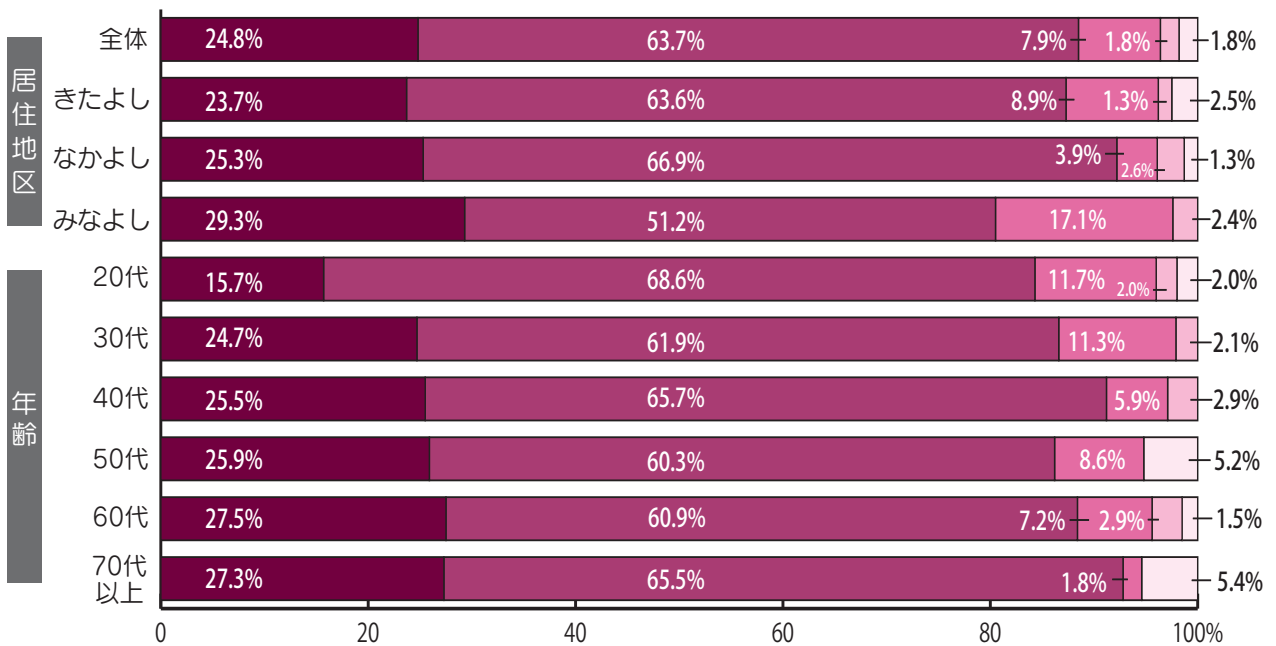


住みやすさについて

Q₁ あなたはみよし市が住みやすいまちだと思いますか。

・「大変住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と思っている人の割合が、全体で88.5%を占め、「大変住みにくい」または「どちらかといえば住みにくい」と思っている人を大きく上回り、みよし市を住みやすいまちだと感じている人が多いようです。

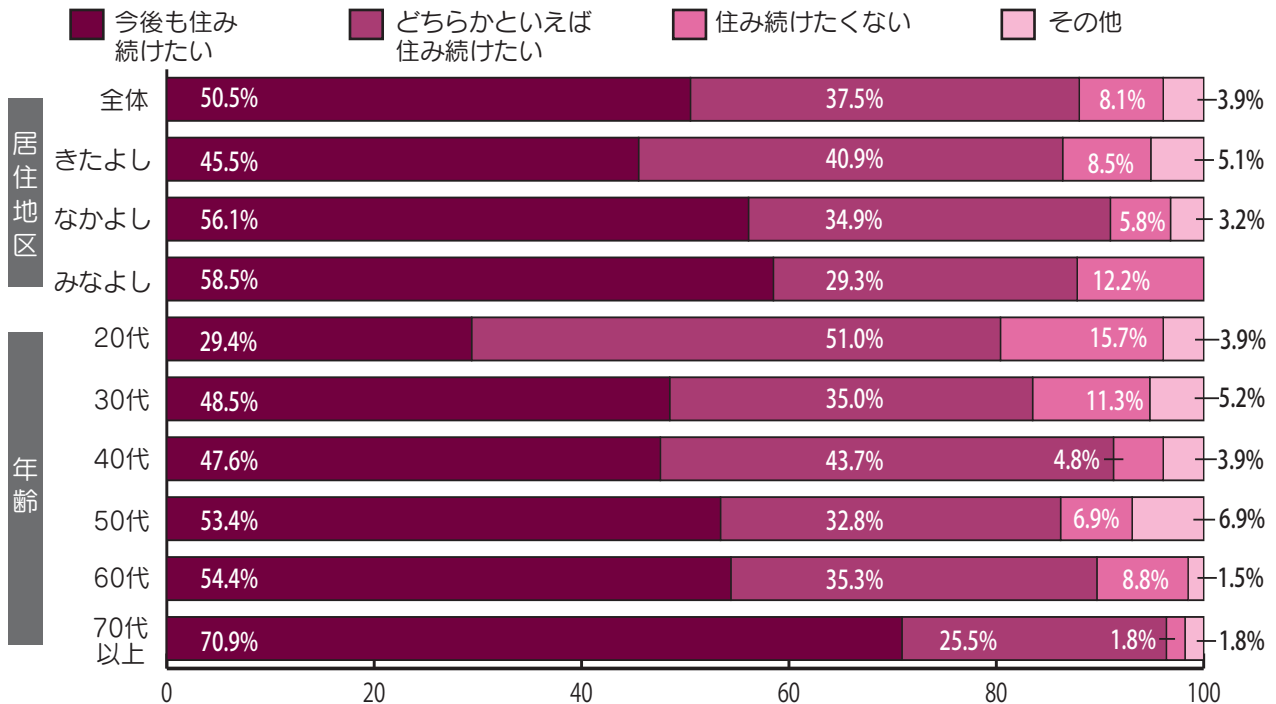
大変住みやすい
 どちらかといえば住みやすい
 どちらかといえば住みにくい
 大変住みにくい
 無回答



住みやすさについて(続き)

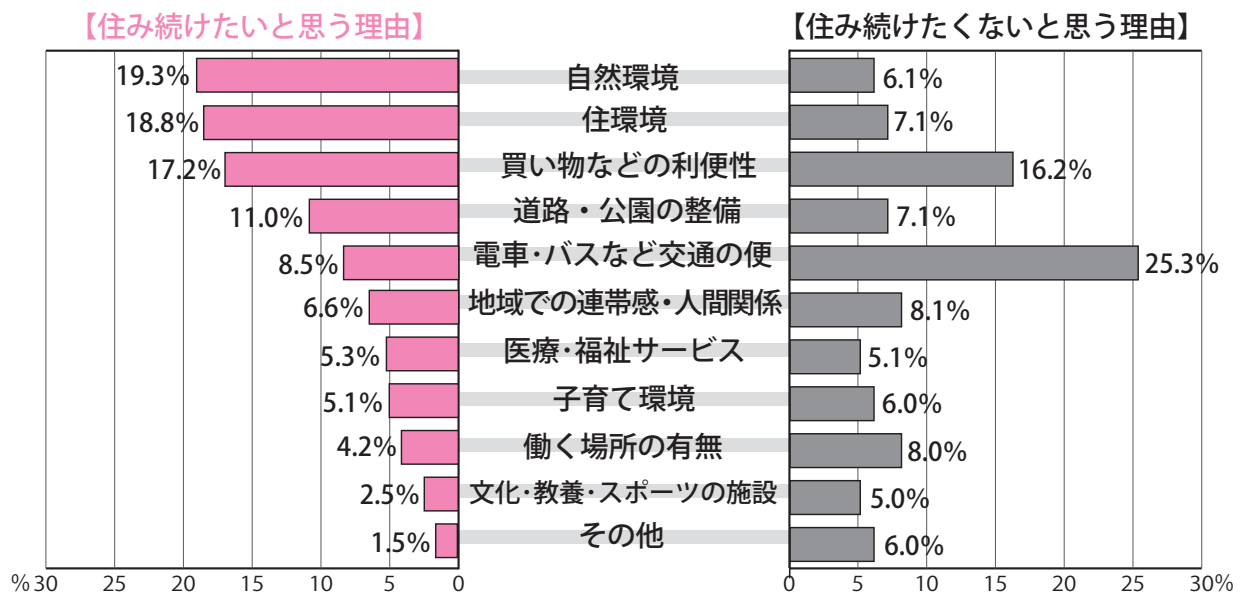
Q₂ あなたはみよし市が住み続けたいまちだと思いますか。

・「今後も住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と思っている人の割合が、全体で88%を占め、また、居住地区または年齢別でも「今後も住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と思っている人の割合はおよそ9割を占めており、今後もみよし市に住み続けたいと思っている人が多いようです。



Q₃ みよし市に「住み続けたい」、または「住み続けたくない」と思う理由は何ですか。

・「住み続けたい」と思う主な理由として、自然環境、住環境をあげる人が多く、「住み続けたくない」理由として、電車・バスなどの交通機関の便や買い物・外食の利便性をあげています。自然豊かな環境を評価する反面、日常生活の利便性に物足りなさを感じているようです。



満足度について

Q4 あなたはみよし市に満足していますか。

・政策6分野を実現するための手段となる22項目に区分した市の取り組みについて、満足度を調査しました。下表のように評価得点をつけて、回答者による平均点を算出し評価指標としました。

満足度	得点
満足	5点
やや満足	4点
やや不満	2点
不満	1点
わからない	0点

・今回の調査による平均点は、3.465であり、「満足」、「やや満足」と答えた人が、「やや不満」、「不満」と答えた人を上回り、みよし市に満足していると感じる人が多いようです。なお、22項目それぞれの分布は下表のとおりです。

